



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(コード番号 3751 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 渡 邊 和 伸
TEL (03)-4476-8000 (代表)

資本準備金の額の減少および剰余金処分に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 14 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 27 年 6 月下旬に開催を予定している定時株主総会に、資本準備金の額の減少および剰余金処分の件を付議することについて決議しましたので、お知らせいたします。

1. 資本準備金の額の減少および剰余金処分の目的

連結決算における業績を踏まえ、今後の機動的かつ効率的な経営および株主還元施策を可能とすることを目的として、単体の資本準備金の額を減少し、これにより欠損の填補を行うものであります。

なお、本件は、発行済株式総数は変更せず、資本準備金の額のみを減少するものであり、当社の純資産の額に変動はなく、一株あたりの純資産額に変更は生じません。

2. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額8,629,923,900円を全額減少して、0円とする。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

会社法第448条の規定に基づき、資本準備金の額の減少を行い、8,629,923,900円をその他資本剰余金に振り替える処理を行います。

3. 剰余金の処分（その他資本剰余金の繰越利益剰余金への振替）の内容

会社法第452条の規定に基づき、資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金11,367,787,828円の全額を減少して繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補を行います。これに伴い、その他資本剰余金は、0円となり、繰越利益剰余金は、△1,595,342,996円となります。

4. 資本準備金の額の減少の日程

(1)	取締役会決議日	平成27年5月14日
(2)	株主総会決議日	平成27年6月下旬(予定)
(3)	債権者異議申述 最終期日	平成27年6月29日(予定)
(4)	効力発生日	平成27年6月30日(予定)

5. 今後の見通し

本件は、純資産の部における項目間の振替処理であり、業績に与える影響はございません。また、今回の繰越損失を減少させることおよび本日開示の組織再編における効果により、株主還元施策を行うことが可能な状態となります。